

## クラブチーム立ち上げにかかわる Q&A

(一財) 北海道バスケットボール協会

Q1 クラブチームを立ち上げて、中体連主催の大会には参加できないのか？

A1 令和 8 年度の中体連主催大会には、「令和 8 年度地域クラブ活動の参加資格の特例競技部会規則」の要件を満たしたクラブチームが『地域クラブ活動』として参加できます。その場合、日本協会登録についても、【中学校】区分でチーム・個人登録をしていただくことになります。詳細を確認したい方は北海道中学校体育連盟にお問い合わせください。

Q2 クラブチームが参加できる大会は、どのような大会があるのか？

A2 TeamJBA では、【ユース】【クラブ】【中学校】という3つのカテゴリーにわかれています。カテゴリーごとに参加できる大会が違います。すべてのカテゴリーが参加できる大会は、ジュニアウィンターカップ兼全国 U15 バスケットボール選手権の予選のみです。【クラブ】カテゴリー所属のチームが出場できる北海道協会主催大会では、『U15 北海道クラブバスケットボール選手権大会』『U14 北海道クラブバスケットボール新人大会』を開催しています。その他、所属地区協会主催の大会については、各地区にお問い合わせください。

Q3 『年間計画書』『チーム運営方針』『チーム規約』の提出は、毎年提出するのか？

A3 毎年提出をお願いしています。チーム責任者など変更が毎年あるでしょうし、チームごとの総会を経て決定されることになっていますので、提出が必要です。また、TeamJBA での登録申請も必要となりますので、同時進行で行ってください。申請承認について、上述の書類が提出され、各地区協会や北海道協会で審査を行ったうえで、承認を行います。ある程度の時間を要しますので、期間に余裕をもって登録を行ってください。

Q4 『年間活動計画書』の中に【所属選手数】とあるが、0 人で提出した場合は申請承認されるのか？

A4 原則、登録選手がいなければチームは成立しませんので、大会に出場するということを前提に考えると、TeamJBA の登録選手が在籍することになります。また、クラブチームには継続した活動を求めます。しかし、中学校チームとの両立の中で活動しているクラブチームが現状あるのも事実です。0 人で提出されたチームは、実際に活動しているかどうか報告の必要があります。詳細は各地区協会クラブチーム担当にお問い合わせください。

Q5 メンタルコーチの設置について、どのような意図で設置を推奨されるものか？

A5 U15 カテゴリーという成長過程では、さまざまな影響を受ける期間です。中学校チームでは、チームだけではなく、所属学級など学校管理下での活動となり、多くの教員を始め、スクールカウンセラー・学校医等の学校関係職員など多くの方が紐づいて活動しています。クラブチームでは、協会の管理下で活動することになり、選手の心身の健康を多面的に見ていけるよう、メンタルコーチの設置を推奨しています。スタッフの人数についても同様で、多くの大人の眼で選手の成長を見守っていけるような環境づくりを推奨しているという意図であることをご理解ください。

Q6 「中学校」チームと「クラブ」チームで、人数が少ないため合同チームを組むことはできるものか？

A6 登録区分が違くと、出場できる大会が異なります。また、合同チームという考え方は、中体連主催大会に設けられる特別な措置です。以上の理由から、クラブ区分での合同チームは原則認められません。また、『地域クラブ活動』として中学校区分に登録するクラブチームについても、同様となります。こちらについても、詳細は北海道中学校体育連盟にお問い合わせください。

Q7 1～2年生の移籍はできますか？

A7 U15 世代は育成年代のため、最初に登録するチームで3年間活動し、個の成長を促すことを基本としています。様々な事情により、移籍することができます。この移籍は、「活動の場を保証すること」を目的に認められているものです。つまり、大会出場を保証するものではなく、年度途中の移籍先での大会参加は認められていません。ただし、U15 選手権は大会参加の要件が設定されていて、「年度当初に登録したチームから出場することとし、中3に限り、8月31日までに中学校からクラブへ移籍した選手はその移籍先チームで出場チームができる」とされています。詳細については、3月10日に開催されたクラブチーム責任者会議の資料等でご確認の上、不明な点は（一財）北海道バスケットボール協会 U15 部会にお問い合わせください。

2026年3月版